

凡例 日日時 場所 内容 対象 期間 講師 費用 定員 持ち物 申し込み その他 問い合わせ
※特に記載のない場合、申込時間は平日の午前9時から午後5時まで。入館料等詳細は各施設まで。

3月の図書館イベント

中央図書館映画上映会(入場無料)

『折り梅』

<上映時間:111分>

●日時 9日(金) 開場18:30 上映19:00~

●場所 穂高交流学习センター「みらい」
多目的交流ホール

ドキドキ・ワクワクおはなし会

◇ みらい (中央図書館)

おはなしのとびら おはなしのへや

7・14・28日(各水曜日)

10:30~(乳幼児以上対象)

おはなしとしゃかん おはなしのへや

17日(土) 10:30~(乳幼児以上対象)

◇ きぼう (豊科図書館)

ちいさいたんぼぼ 多目的室

9日(金) 11:00~(乳幼児対象)

おはなしたんぼぼ 多目的室

9日(金) 16:30~(幼児以上対象)

◇ 堀金図書館

おはなしのへや 絵本コーナー

20日(火) 10:30~(乳幼児以上対象)

16:30~(幼児以上対象)

おりがみのへや 絵本コーナー

28日(水) 16:30~

3月の休館日(全館共通)

5・12・19・22・26・30日

※三郷図書館は3月9日まで休館

文化施設

穂高陶芸会館

TEL 82・6750

春の親子陶芸教室

素朴なそば猪口やぐい飲みを作ります。

日 3月10日(土)

午前9時30分~11時30分

場穂高陶芸会館

対市内在住の中学生以下の子どもとその保護者

定20人程度(先着順)

費保護者1000円、子供800円

申 3月1日(木)から穂高陶芸会館へ電話かファクスで

他作品は約1カ月後の焼き上がり後、受け取りに来てください。

休館日 月曜日(2月28日(水)までは冬期休館)

安曇野高橋節郎記念美術館

TEL 81・3030 FAX 82・0551

冬期企画 作陶25周年記念

本間友幸作陶展

日 3月1日(木)~10日(土)

午前9時~午後5時

場記念館内南の蔵 費無料

休館日 3月5日(月)

陶芸体験

日 3月4日(日)、6日(火)、10日(土)の各日①午前10時30分~

正午②午後2時~4時30分

内 カップまたはお皿1種類2点を制作。(作品は完成1カ月後別途着払いにて発送)

対 どなたでも

講 本間友幸さんほか

費 3500円 定 各回6人(先着順)

持 タオル・ハンカチ

申 2月20日(火)から各開催日の2日前までに美術館へ電話で。

場 穂高陶芸会館へ電話で。

対 市内在住の中学生以下の子どもとその保護者

定 20人程度(先着順)

費 保護者1000円、子供800円

申 3月1日(木)から穂高陶芸会館へ電話かファクスで

他作品は約1カ月後の焼き上がり後、受け取りに来てください。

休館日 月曜日(2月28日(水)までは冬期休館)

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

春を呼ぶコンサート

高田博厚と親交を深めた詩人・高橋元吉のひ孫である、高橋在也さんの演奏と朗読のコンサートを開催します。

日 3月17日(土) 午後2時~

(開場 午後1時30分)

場 美術館多目的ホール

出演 高橋在也さん(ピアノ)

費 無料(入館券が別途必要) 申 不要

第19回友の会作品展

日 3月3日(土)~21日(水)

午前9時~午後5時(最終日は午後3時まで。入場は閉館30分前まで)

場 美術館2階第8展示室・新館大展示室

費 無料(常設展は有料)

豊科郷土博物館

TEL 72・5672 FAX 72・7772

火口作りと火打石体験

ガマの穂などで火口を作り、火打石で火をおこす体験をします。

日 3月10日(土)

午前9時30分~11時

場 鐘の鳴る丘集会所

対 矢口健陽児さん

費 300円 定 10人(先着順)

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

費 300円

申 2月20日(火)から3月8日(木)に郷土博物館へ電話で

場 郷土博物館へ電話で

対 郷土博物館へ電話で

定 10人(先着順)

再発見!安曇野の文化 その1

TEL 71・2464 FAX 71・2338

野鳥とヤドリギ

冬、枝だけになったケヤキなどの樹に、くす玉のように付いているのがヤドリギです。皆さんは、どのようにして他の樹木の枝や幹に「宿る」のかご存知ですか。ヤドリギの果実には粘る成分が含まれています。それを食べた野鳥の糞は、まるで糸を引く納豆のように垂れ、樹の枝や幹に貼り付きます。ここから発芽し、根を食いこませていくのです。

このように動物を使って種子散布を行う植物たちには、動物に食べてもらうためのさまざまな工夫を見ることが出来ます。今回、豊科郷土博物館で「野鳥×植物 つながる命のいとみな展」が開催されます。安曇野周辺に生息する野鳥と植物に焦点を当てて、その関係をひも解いていく企画展です。期間は2月17日(土)~4月8日(日)まで。関連イベントも必見です。

ホザキヤドリギの実を食べるヒレンジャク



ホザキヤドリギの実を食べるヒレンジャク

おすすめの1冊 時刻表2万キロ

宮脇 俊三/著



紹介する人 渡辺 春美さん (豊科)

宮脇俊三さんの国鉄全線乗車記録の本、「時刻表2万キロ」を知ったのは、雑誌の記事からでした。もともと、美しい自然の風景を見ながら列車に揺られて行く旅が大好きだったので、とても読んでみたくなったのです。

傍らに地図と全国鉄道線路図を置いて、どの線なのか確認しながら読み進み、自分も一緒に旅をしているような気分になりました。

沿線風景の描写のうまさや、駅員さんや車掌さん、乗り合わせた人たちのユーモラスな会話に、つい笑ってしまったり、とても楽しめました。この本では時刻表が重要な役割を果たしています。私も時刻表を見るのが好きです。今はインターネットでも簡単に検索できますが、たまには時刻表を見るのも新たな発見があって楽しいですよ。